

民芸品
上総袖風

〒297-0024 茂原市八千代 2-10
千葉県教育庁東上総教育事務所
TEL 0475-23-8125 FAX 0475-25-3143
E-mail hgskzs24@mz.pref.chiba.lg.jp
第3号

2014年9月30日(火)発行

不祥事の根絶を目指して

8月21日に新聞発表のあった東上総管内の不祥事については、根絶に向けた取り組みとして、同26日の臨時校長会にて次の3点をお願いしました。

- ① 各小・中学校長による所属職員との面談（9月中）
- ② モラルアップ委員会を中心として校内不祥事根絶研修会の実施（9月中）
- ③ 東上総教育事務所管内の若手教職員に対する事務所主催の研修会の実施

3点目の『若手教職員に対する不祥事根絶研修会』については、9月2～3日に、山武・長生・夷隅の各地区において実施しました。参加された若手教職員の皆さんの感想からは、今回の不祥事を真摯に受け止め、他人事と思わずに自分を振り返り、これからの教育活動に全力で取り組んでいく決意が感じられました。



不祥事を根絶する最大の力は、教職員一人一人の自覚、教職に携わっているという誇りです。東上総管内のすべての教職員が心をひとつにして、不祥事の根絶を実現させましょう。

リーフレット「大切な信頼を守るために」より

平成26年度千葉県小・中学校教育課程研究協議会を終えて



8月8日（金）に長生村立長生中学校において、小・中・特別支援学校、あわせて711名の先生方の参加により実施されました。すべての部会で、日常の実践を基に貴重な意見が交換され、授業改善の視点が示されました。

本年度から共通内容として「言語活動の充実を図った教育課程の編成」を中心に、教科の特性に応じた「言語活動」や、目的に応じた適切な「言語活動」の活用など、「授業改革」に向けて各学校の取組が共有される貴重な機会となりました。

事務所では「すべては目の前の子供たちの未来のため」に日々活躍されている先生方を精一杯サポートいたします。研修等の要望がありましたらお気軽に御相談ください。

教育相談、お待ちしております

東上総教育相談室（東上総事務所内）からのお知らせです。様々な経歴と豊富な経験を持つ4名の相談員が主に教育に関する相談活動を行います。子育てに悩む保護者等に御紹介ください。また、先生方からの相談も歓迎です。まずは、御連絡ください。

所在地 東上総教育事務所1階 茂原市八千代2-10
電話相談 0475-23-4460
相談時間 午前9時00分～午後5時00分





小・中・高連携の特別授業を実施してみませんか

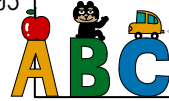
小・中・高連携の特別授業は、県立高等学校の先生が、近隣の小・中・高等学校を訪問し、教科の学習内容をわかりやすく教えたり、近隣の小・中学生を招いて高等学校での学習の動機づけの授業をしたりする事業です。

実施した学校からは、「教科の内容に興味・関心が高まった」等の感想が寄せられています。

現在、管内の県立高等学校から83名の先生の登録があります。実施教員及び授業の内容については、6月に各学校に配付した文書又は県のWebページを御覧ください。御不明な点は指導室までお問い合わせください。

実施教科等

- 国語・古典・書道・公民・地理・歴史・数学・物理・生物・化学・地学・英語・美術・保体・体育・家庭・福祉・農業・工業・商業・水産



キャリア教育をどうとらえていますか —中学校キャリア教育・進路指導研究協議会より—

中学校キャリア教育・進路指導研究協議会（東上総管内）が、東上総教育事務所において8月28日（木）に行われました。国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター総括研究官の長田 徹先生を講師としてお迎えし、「発達の段階に応じたキャリア教育の在り方」をテーマに講演をしていただきました。内容は、以下のとおりです。

“国際学力調査の結果から日本の生徒は、「基礎学力は高い」が、「自信がなく」、「学びに対する興味関心が低い」傾向にある。それは、自分に満足できずに、将来に希望を持っていないからである。キャリア教育を充実させると学習意欲は高まる。キャリア教育として、今行っている学びが、将来の何に結びつくのか、「轍(わだち)」を作ってあげることが大切である。”



参加した管内中学校の担当者39名は、長田先生の分かりやすい説明と楽しい話術に引き込まれました。また、とにかく体験することが先に立ち、実施するための準備・指導で行き詰っていた職場体験の在り方にも、「平凡ではあるが、毎日の指導の積み重ねがキャリア教育として大切で、その指導されたことを確かめさせるために職場体験がある」ということを改めて確認する貴重な機会となりました。

先輩に学ぶ —若手教員育成研修会より—

本年度の若手教員育成研修会が6月16日から始まり、7月9日までに141人（7校開催）が参加しました。

授業参観では、どの参加者もうなずいたりメモを取ったりと、先輩から多くのことを学びとろうとする姿が見られました。授業者の皆さんは、指導案の準備を含め、当日の授業実践をありがとうございました。

参加者のアンケートには、「自分も明日からの実践でぜひやってみよう！」等、意欲に満ちた言葉が書かれていました。

今後、9月から11月までに、11校で若手教員育成研修会を実施する予定です。

